

第8回 両総用水の路ウォーク《横芝光》

平成30年6月2日(土)、「第8回 両総用水の路ウォーク」が開催されました。この催しは、国営事業によって新しく生まれ変わった両総用水を巡り、先人たちの想いや歴史を学ぶことを目的として毎年開催されているものです。第8回の開催となる今回は、横芝光町内にある両総用水施設を含む約13kmのコースを巡りました。

例年、房総導水路の施設もコースに含まれ、今年は栗山川から水を取水する施設である横芝揚水機場と、横芝揚水機場から送水される水の一部を貯留する坂田調整池がコースに含まれました。

当日は好天にめぐまれ、集合場所である横芝駅近くの広場に152名の方々が集まりました。参加者は、両総土地改良区事務局及び千葉県ウォーキング協会副会長の挨拶の後、出発し、午前中は山武東部支線揚水機場及び山武東部支線揚水機場調圧水槽、ふれあい坂田池公園(坂田調整池)、坂田城跡、両総第2揚水機場吐水槽を経て、両総第2揚水機場に至り、昼食休憩をとった後、午後は横芝揚水機場を巡り、横芝駅へと戻るコースを歩きました。

当事業所からは副所長以下13名が参加しました。内8名は参加者とともにコースを巡る連絡要員としてウォーキングに参加し、残る5名は坂田調整池及び横芝揚水機場での施設説明等を行いました。

横芝揚水機場では、見学者用のパネルを用いて房総導水路の役割や両総用水との違いを説明するとともに、ポンプの模型やポンプ更新の映像を放映し、大勢の参加者が興味を持たれていました。参加者の方々からは、どのような用途で水が使われているのか、何故水をポンプアップするのか、といった質問があり、房総導水路への理解を深めていただきました。



坂田調整池



横芝揚水機場



両総第2揚水機場 (両総用水)



よこぴーも来てくれました!

主催：NPO法人 千葉県ウォーキング協会

共催：両総土地改良区/両総用水事業推進協議会

後援：千葉県山武農業事務所/山武農林業振興普及協議会/横芝光町/独立行政法人水資源機構千葉用水総合管理所/NPO 法人美しい田園21